

# 農学部における 海外留学について

## 大学全体のプログラム

### 学生大使プログラム

海外拠点校（ベトナム国家農業大学、ガジャマダ大学  
又は新モンゴル学園）に、2週間「学生大使」として滞  
在。（夏/冬2回募集）

### 短期派遣留学

大学間交流協定を締結している海外の大学の1年以内の  
短期留学。

（例年秋ごろ募集）

■その他大学全体の留学情報はこちら

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/international/abroad/>



## 農学部のプログラム

### JASSO協定派遣プログラム

プログラムは年度により異なります。  
事前説明会の情報や申し込み方法等も  
掲示板やWeb Class掲示板、HPで  
お知らせしますので、随時チェックし  
てください。

#### ■2023年度

##### チェンマイ大学（タイ）

行先（協定校）：タイ・チェンマイ大学

時期/期間：時期については応相談。6か月間

担当教員：渡辺 昌規 教授

派遣人数：～3名

概要：チェンマイ大学（CMU）を東南アジアの拠点とした植物機能の多様性評価を機能性成分の探索に関する教育・研究活動を通じて、研究者・技術者の育成を目指すとともに、山形大学とチェンマイ大学間の学術、文化交流の基盤形成を目指す。

##### パジャジャラン大学（インドネシア）

行先（協定校）：インドネシア・パジャジャラン大学

時期/期間：時期については応相談。1か月～2か月間

担当教員：佐藤 智 准教授

派遣人数：～3名

概要：パジャジャラン大学において、学生は各自の専門の関連分野の研究室に所属し、現地指導教員の指導および学生の協力の元で自身の卒業論文研究の一環になる研究を実施する。また、全参加学生共通の研究テーマとして、完全循環型社会を形成しているカンブンナガ村の農村社会や農業の仕組みについての解明に取り組む。山形県庄内地方をはじめとする日本の山間部の農村の今後について考え、実際の課題に対策していくことを本プログラムのミッションとする。

# サマー/ウィンタースクール

## ■2023年度

行先や日程は毎年異なります。  
事前説明会の情報や申し込み方法等も  
掲示板やWeb Class掲示板、HPで  
お知らせしますので、随時チェックして  
ください。

### 1. サマースクール (イタリア・ドイツ)

行先：イタリア & ドイツ

時期：9月 (21日間)

担当教員：ロペス・ラリー 教授

概要：トリノ大学・ハノーヴァー大学への派遣。  
イタリア・ドイツの農・果樹園や森林、再生可能  
エネルギーの開発について講義を受け、それらの  
現場も見学する。また、ヨーロッパの気候変動に  
関してどんな対策が取られているのか学び、最後  
に参加学生間でグループディスカッションとプレ  
ゼンを行う。



### 2. サマースクール (ベトナム)

行先：ベトナム ハノイ

時期：9月 (7日間)

担当教員：渡部 徹 教授 / Phung Duc Luc 助教

概要：ベトナム国立農業大学への派遣。主な内容  
は、現地視察、現地学生とともに簡単なフィール  
ドワーク、その成果発表を行う。



### 3. ショートステイプログラム (タイ)

行先：タイ チェンマイ

時期：10月～11月 (7日間程度)

担当教員：渡辺 昌規 教授

概要：チェンマイ大学への派遣。タイの農産業、  
バイオテクノロジーの研究、および関連企業の訪  
問を通じて、研究・企業人としての国際感覚、英  
語によるコミュニケーション能力を身に付けるこ  
とを目的とする。



### 4. 海外短期派遣 (カンボジア)

行先：カンボジア

時期：11月頃 (5日間程度)

担当教員：市浦 茂 助教

概要：カンボジア農業省立プレリアップ農業大学  
との交流により、現場に必要な生産管理技術、農  
業 DX の知識を学ぶ。

